

## 中秋(ちゅうしゅう)の名月

小学校6年生と中学校3年生で「月」について学習します。  
小学校6年生では、太陽と地球、月の位置関係で月の形が変化して見えることを学びました。

ところで、みなさんは「お月見」をした経験はありますか？  
「お月見」という言葉からどんなものを思い浮かべますか？  
月見団子、ススキ、ウサギ……。中には月見バーガーを思い浮かべる人もいるかもしれません。



秋という季節は空気が澄み渡り、月がきれいに輝いて見えます。そのため、日本でも平安時代の貴族の間では「中秋の名月」の日に和歌を詠むといった「お月見」を楽しむ文化があったようです。(お月見の習慣は平安時代に中国から伝わりました。)江戸時代に入ると、「お月見」が庶民のあいだにも広まり、秋の収穫祭とともに月見団子を供えてお月見を楽しむようになったそうです。

### 今年の「中秋の名月」は9月29日で、形は「満月」です。

「中秋の名月」は、旧暦の8月15日の夜に見える月のことをいいます。旧暦は月の満ち欠けをもとに日付を決めた暦なので、現在の日付と一致しません。

中秋の名月と呼ばれるくらいだから形は「満月である」と思いがちですが、必ずしも満月になるとは限らないそうです。次に中秋の名月が「満月」になるのは2030年です。面白いですね。

## 校庭にやってくる鳥

右の写真は昨年10月に撮影した「アオサギ」です。アオサギはペリカンの仲間です。背中が灰色で少し青みが掛かっています。日本国内では最も大きなサギで、全長は90cmを超えます。面白いのは、立ったまま翼を半開きにして日光浴をするそうです。風通しを良くしているのでしょうか。今年はいつ頃来るのか、来ないのか、校庭で見かけたら教えてください。

